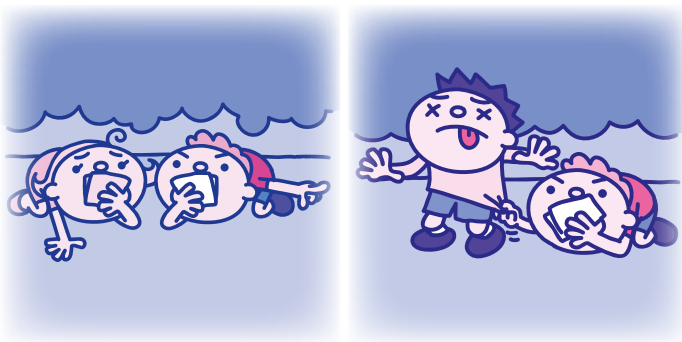


少年消防クラブ 夏季教室の体験内容

1日体験入署した小学生たちは
次の4つの体験をしました。

1 煙脱出訓練

煙が充満している迷路の中を、手探りで進み、無事に脱出する訓練です。火事の際は、建物の中が同じように煙で充満するため、煙を吸わないように進むのが大変です。



2 放水訓練

火事が発生したことを想定して、消防車から放水する訓練です。火事を消すためには、大量の水を放水しなければならず、ホースの重さや水の圧力に驚きました。



3 ロープ渡過訓練

建物から建物へ、ロープを使って渡る訓練です。ロープを渡るには、すごい力が必要で、消防隊員は体力がないとできない仕事だと実感しました。



4 AED体験

目の前で人が倒れていたらどうしよう。そんな時のためにAEDの使い方を体験しました。もしそんな時は、周りに助けを求めて、AEDを使ってみようと思います。



平成28年度 全国秋の火災予防運動



11月9日は119番の日です。
空気が乾燥し、火災の起こりやすい季節です。
火の取り扱いに十分注意しましょう。



◎ 平成28年度 秋季火災予防運動 が
次のとおり実施されます。

実施期間

平成28年11月9日(水)から11月15日(火)まで

防火標語

「消しましょう その火その時 その場所で」

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

- 3つの習慣・4つの対策 -

③つの習慣

- 寝たばこは、絶対やめる。
- ストープや電化製品は、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

④つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 放火を防ぐために、家の周りに燃えやすいものを置かない。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- お年寄りや体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。